

県大会における新型コロナウイルス感染防止対策について（修正）

1 事前の準備

次の事項に該当する感染が疑われる参加者、建災防関係者は入場を断る入場規制があることを10月4日（月）に本県支部ホームページに広報する。

- ① 37.5度以上の発熱がある方
- ② 咳、咽頭痛、息苦しさ等の症状が認められる方
- ③ 疲労倦怠感や味覚・臭覚異常などの体調がすぐれない方
- ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触のある方
- ⑤ 過去14日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方及び過去14日以内に同様の症状のある人との接触がある方
- ⑥ そのほか感染の疑いのある方

2 受付時

- ① 検温：会場入場時に一人ずつサーマルカメラによる検温を実施する
- ② 消毒：各受付時に消毒液による入場者の手指に消毒
- ③ ソーシャルディスタンスの確保：受付時の立ち位置等を表示するほか、受付配置の工夫
- ④ 飛沫感染防止：飛沫感染防止用のアクリル板の設置
- ⑤ 注意喚起：マスク着用の徹底、手洗い、アルコール消毒液の使用のお願いを案内板などに表示
- ⑥ 入場規制：会場は収容人員570席であるが、入場人員を200人程度に規制する。また、前記1の①～⑥に該当する人は入場を規制する。

3 会場内

- ① 消毒：会場入り口（3カ所）、会場内での手指の消毒、会場内の座席の手すりなどの消毒、司会者及び来賓挨拶で使用したマイクの使用ごとの消毒、来場者にアルコール入りティッシュを配布し協力を求める。
- ② ソーシャルディスタンスの確保：入場者の間隔については適切な配置で座席を与え、会場内で密集することがないように配慮する。
- ③ 飛沫感染防止：支部長挨拶、来賓あいさつ（3人）時に飛沫感染防止のためのアクリル板の設置
- ④ 空気循環・換気：会場内の空調システムによる換気を実施する。
- ⑤ 注意喚起：マスク着用の徹底、手洗い、アルコール消毒液の使用、三密の回避について場内アナウンス、会場内表示によるお願いを実施する。